

郁文館の日本一への取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs教育



あなたたちが社会の中心となり活躍する20～30年後の世界・社会では、SDGsに全く関わりのない企業や仕事は存在しないでしょう。SDGsを学ぶことは「生きる力を育むこと」。そしてSDGs教育とは「未来の地球人を創る教育」であると考えています。

SDGs教育日本一に向けて

郁文館夢学園は「SDGs教育日本一」を目指しており、その日本一の定義を右記の4つとしています。

- 01 日本で一番、生徒がSDGsを学び、体感できる環境が提供できていること
- 02 日本で一番、教職員がSDGsを意識し、体現できる制度及び職場環境があること
- 03 日本で一番、地球環境にやさしい学校運営ができていくこと
- 04 日本で一番、SDGsに関心と知識を持ち、自ら行動に移すことができる人材を輩出する中学・高校であること

郁文館の様々な取り組み

| SDGsコーナーの設置

校舎内の各所に「環境」「健康・福祉」など、SDGsの目標をテーマ別にまとめた展示ブースを設置しています。



| SDGs weekの実施

定期的に行われるSDGsweekでは、学食でSDGsに関連したメニューが提供されます。



大豆ミートハンバーグ

| すべての学びをSDGsに

郁文館では、各教科の授業内容をSDGs各項目と関連づけて学べるようにシラバスを作成しています。



| 風車の方で「RE100」達成

郁文館の校舎は、100%風車の再生可能エネルギーで運営されています。

秋田県にかほ市
夢風車「風民」

| 「SAGE JAPAN CUP 2023」優勝

高校生の社会貢献プロジェクト提案「SAGE JAPAN CUP」で、「生理の貧困」をテーマに、途上国の女性向けに再利用可能な布ナプキンを考案。



| SDGs 高大連携

学園内に設立されたSDGs推進部が、より充実したSDGs教育の実践を目指し、外部団体とのパートナーシップを推進しています。



| 養蜂プロジェクト

学校の屋上農園に養蜂箱を設置。人間と自然の共生を学ぶことを目的に、生徒たちと採蜜を行っています。



| SDGs 食育活動

有機牧草のみを食育育った牛のミルクから作られた「グラスフェッドアイス」を販売しており、食を通してSDGsに触れることができます。



SDGs委員会

SDGsに関心の高い生徒有志によって設立された委員会です。「服のリサイクル運動」や「地震で被災された方への募金活動（国内外問わず）」など中学生～高校生までの生徒が様々なボランティア活動の企画・運営を行っています。また、毎年国連のSDGs週間に合わせて行うSDGs Global Goals week（通称：SDGs week）では、「郁文生全員がSDGsを自分ごとにする」をテーマに、生徒から投稿された動画の中からグランプリを選ぶ「郁文生SDGsアクションコンテスト」を開催するなど、SDGsの啓蒙活動に取り組んでいます。

